



メタルドゥ社長

藤田 國廣氏

## 需給タイト、2万4000—2万6000ドル

ニッケルのロンドン金属取引所(LME)相場は当面、2万4000—2万6000ドルの推移だろう。

需給はタイト。インコ社の労働ストライキの長期化で、めっきや電池材料に使う高純度品が極端に不足している。需要家もここ1年間は見通しが立ちにくかった。在庫の手当てをしていなかった。世界全体で見ても、主用途のステンレス需要が中国やインドにおいて好調で、欧州も近ごろフル生産に回復している。

LME在庫は15万ト台半ばと高水準だが、出荷待ちのキャンセルワラントが多いらしい。これは海外メジャーが、先物の長期契約玉を換金売りして一時的に搬入されたものなので、いずれ買い戻されるだろう。

中国は金融引き締めで一時的に荷動きが悪くなっているが、需要は世界的に増加基調にあり、需給もタイトなので、LME相場は少なくとも4—6月は2万4000—2万6000ドルで推移すると考えられる。

ニッケル